



議会だより

■発行 奥尻町議会 ■編集 広報編集特別委員会 TEL 01397-2-3412 FAX 01397-2-3929



10月12日 北海道防衛局において要望活動

航空自衛隊奥尻島分屯基地の施設整備に伴い隊員等の削減方針が示されたことを受け、地域の人口減少や経済に与える影響が著しいことから、隊員の現状確保を求め、全議員で要望活動しました。

また、11月30日には、議長及び委員長2名が防衛省で要望活動をしました。

●平成29年第4回定例町議会…各会計補正予算、条例改正など

一般質問：工藤 勇議員

●平成29年第2回臨時町議会…専決処分(補正予算)、契約

●奥尻高校3年生議会見学感想文

●総務産業常任委員会

●奥尻町議会のおごきほか

第4回定例町議会

平成29年12月8日に「第4回奥尻町議会定例会」が開会され、1名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

一般質問

町立小・中・高校教員の勤務時間の実態について



工藤 勇 議員

質問

最近の道教委が行った教職員勤務実態調査によると、中学校教諭の約四七％が国の示す過労死ラインに

- ・長時間労働を防ごう
- ・先生の過労深刻
- ・中学教諭四七％が過労死ライン

達する週六〇時間以上の勤務となっていると発表されました。

長時間労働の背景としては、平日は授業の補助や準備、休日は部活指導に時間を取られていることが影響しているということがあります。

このようなことを踏まえ、当町の小・中・高校教員の勤務時間の実態、中学・高校のクラブ活動顧問の勤務実態、より過酷だと言われている教頭の実務実態、時間外勤務等の縮減に向けた取組み、道教委から通知のされている全部活の週一回程度の休養等について、町立学校教員の勤務時間の実態と取組みについてご答弁願います。

- ・道教委の調査と同程度
- ・部活動の休日及び定時退勤日の設定
- ・勤務時間削減に努める

石島 孝司 教育長

答弁

道教委が実施した一週間あたりの学内勤務時間調査と、文部科学省が行った中学校の全国調査を比較すると小学校が三三・五％、中学校で五七・六％でいずれも全国平均を下回っています。

本町においても、道教委の調査と同程度の実態と推察しています。

中学・高校とも4部活で複数の顧問が指導に当たっていますが、中学校の平日平均は休養日のある週が半数以上、休日に休養日がある週が半数未満という実態となっています。

教頭の勤務実態は、従事時間が長く負担感も多く、



喫緊の課題となっていることから、定時退勤日や部活休養日の設定、会議時間の短縮など呼びかけているが、抜本的改革が必要と認識しています。

町教委の取組みとして、関係通達を基に定例の校長会議・教頭会議において、部活動の休日設定、定時退勤日の設定など勤務時間の削減に努めています。

コメの生産調整（減反政策）廃止に係る町内稲作への影響について

町内稲作の独自の販路拡大を

工藤 勇議員

質問

国は、減反政策を平成30年産米から廃止するが、これは経営の自主性を高める狙いがあると言われている。

当町の農業経営は高齢化が著しく、また耕作面積が小さく競争力が乏しいが、近年の奥尻町産米の品質については、市場競争力に耐えられる上品質と自負できるものであります。将来的に営農の協業化を誘導し、さらに外食産業や

外国への輸出版売など独自の販路開拓が必要だと思いますが、考えを伺います。

農業経営の安定化を図りたい

新村 卓実町長

答弁

後継者のいない当町の農業者の現状から、集落営農等の団体での営農協業化を強く推進していかねばと考えます。

またこれが実現すれば、現在札幌市の離島食材を中心としたレストランに奥尻米を提供しているが、この

ような外食産業への販売の可能性が高まると思います。今後は、農地中間管理機構の事業や制度を活用し、農地集積を行い、島外からの新規就農のあつせんを視野に入れながら、農業経営の安定化を図りたいと思います。



写真提供…奥尻島観光協会

奥尻地域漁業振興対策事業の検証と展望について

・養殖事業の検証と展望
は
・補助年限終了後の支援
対策は

工藤 勇 議員

質問

奥尻町の基幹産業である漁業の生産額は、年々減少傾向にあります。

10月末の段階で前年対比、約1億円の減であり深刻な状況と言わざるを得ません。

なかでも注視しなければならぬのは、「イカ漁」ですが、約六、五〇〇万円の減であります。

様々な原因が想定されていますが、地域漁業の将来展望は不透明であります。

・養殖事業に手ごたえあり
・道に支援を要望する

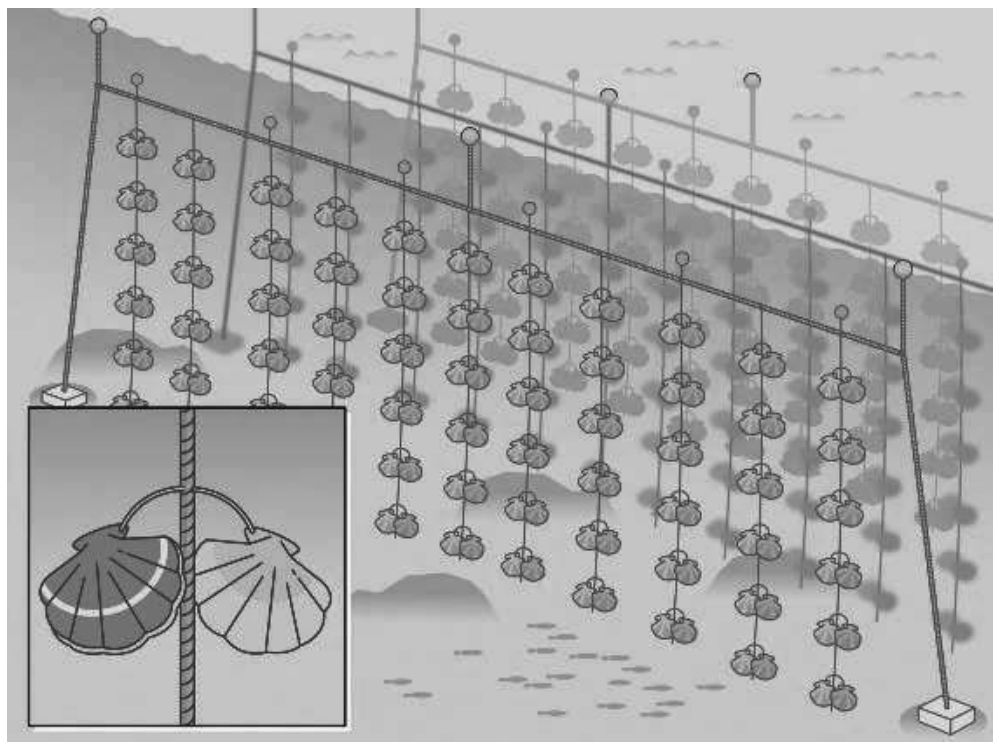
新村 卓実 町長

答弁

ホタテ養殖については、貝柱の成長も良好。アワビ養殖については、施設の改修により安全性の向上や労力の軽減が図られた。

うに養殖については、定着気質の検討により低質の改善が図られ、新規餌料で通常より早い身入りの確認が出来ています。

うにかゴ養殖は、新規餌料により歩留まり15%程度の身入り確認が出来、ナマコ養殖は、塩蔵ナマコ加工の手ごたえをつかむ事が出来、加工に対する漁業者の意識向上が図られ、別に若者で組織された部会では、ホタテ養殖、エゾバカ養殖にも取り組んでおり、安定



した漁獲量の確保により、「ふるさと納税」の返礼品や観光客や地元への販売ができればと考えております。

また、補助年限終了後も引き続き支援を考えております。

り、道に対しても次期事業を要望していきたく思います。

さらに、養殖の漁港使用についても調整しながら積極的に推進していきます。

平成29年12月8日に開会された「第4回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

補正予算 (一般会計)

●平成29年度奥尻町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2千9百29万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を40億8千3百64万円としました。
補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

国有提供施設等所在市町村助成交付金
△1百7万7千円

国庫支出金

4百13万4千円

道支出金

1百71万9千円

繰入金

2千2百83万3千円

町債

1百68万2千円

〔歳出〕

総務費

1千5百81万2千円

民生費

7百63万円

労働費

94万4千円

農林水産業費

△6百20万9千円

商工費

1百97万2千円

土木費

△1千25万4千円

消防費

△2百43万9千円

教育費

1百48万円

諸支出金

87万3千円

災害復旧費

1千9百48万2千円

補正予算 (特別会計)

●平成29年度奥尻町バス交通事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ8百2万1千円を減額し、歳入歳出予算総額を6千4百61万1千円としました。
……………原案可決

●平成29年度奥尻町自動車整備工場事業特別会計補正予算(第1号)
……………原案可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ5百73万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を8千3百17万6千円としました。

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

●平成29年度奥尻町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

……………原案可決

入歳出予算総額を2億1千49万3千円としました。

●平成29年度奥尻町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
……原案可決

●平成29年度奥尻港港湾施設用地造成事業特別会計補正予算(第1号)
……原案可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ23万円を減額し、歳入歳出予算総額を3千3百77万8千円としました。

歳入歳出予算の総額からそれぞれ13万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を1千6百78万2千円としました。

●平成29年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)
……原案可決

●平成29年度奥尻町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
……原案可決

歳入歳出予算の総額からそれぞれ1千7百5万4千円を減額し、歳入歳出予算総額を1億3千8百30万9千円としました。

収益的収入から4千3百20万3千円を減額し総額6億8千1百46万2千円に、収益的支出から5百47万5千円を追加し総額8億4千8百82万1千円としました。また、資本的支出に40万を追加し総額4千3百90万6千円としました。

条例

●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

人事院給与勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、本条例の一部を改正しました。

●町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

人事院勧告に基づく職員の給与に関する条例の改正に伴い、一般職と同率の支給率とするため、本条例の一部を改正しました。

●教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

人事院勧告に基づく職員

の給与に関する条例の改正に伴い、一般職と同率の支給率とするため、本条例の一部を改正しました。

●医師の給与等に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

人事院勧告に基づく職員の給与に関する条例の改正に伴い、一般職と同率の支給率とするため、本条例の一部を改正しました。

●職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例
……原案可決

非常勤職員の育児休業について、特別な事情がある場合には例外的に2歳に達するまで休業できるよう措置された人事院規則の改正に準じて本条例を改正しました。

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴してみませんか

☆次回定例会は3月中旬を予定しております☆

臨時議会
11月10日

専決処分

●平成29年度奥尻町一般会計補正予算(第5号)

……原案可決
平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙に係る予算措置として、歳入歳出予算の総額にそれぞれ555万2千円を追加し、歳入歳出予算総額を4億5千4百34万9千円としました。
補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕
道支出金 555万2千円

〔歳出〕
総務費 555万2千円

契約

●公共牧場農業機械整備事業契約の締結について

……原案可決
契約の方法 指名競争入札
契約の金額 1千1百59万

契約の相手方 9千2百円
有限会社 山田機械商会

納期 契約締結日の翌日から平成30年3月12日まで

●奥尻町防災行政無線設備工事請負契約の締結について

……原案可決
契約の方法 指名競争入札
契約の金額 1億3千9百10万

契約の相手方 4千円
函館三協通信 株式会社

工期 契約締結日の翌日から平成30年3月10日まで

議会運営委員会

(11月10日)

11月10日に開会する第2回臨時会の議事運営について審議し、会期については1日間とすることを決めました。

(12月5日)

12月8日に開会する第4回定例会の議事運営について審議し、会期については1日間とすることを決めました。



お願い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議長の私宅に送付しないで、直接、議会事務局に差出人等を明記のうえ、送付してください。

なお、期日、期限等があるものについては、早めにお願います。

◇送付先 奥尻町字奥尻806番地
奥尻町議会議長 宛

地域に根ざした特色ある教育活動の一環として、奥尻高校3年生が第4回定例議会を見学しました。

誌面の都合上2人となりましたが、感想文を紹介します。

皆さんは春には進学、就職等で島外に出られる方もおりますが、将来、奥尻町の原動力になることを願い、皆さんのご活躍を期待しています。

町議会見学を終えて

3年 Aさん

今回初めて議会というものを拝見させていただきました。

終わったときに自分は今さんが細かいところまで指摘していて、さらに答える方が的確に答えられているところが素晴らしいなと感じました。

また、話の中で自分たち高校生に関わる話題が出てきたときは、どんな風に話が進むかなとじっと聞いていました。

とても真剣に熱意を持って話をしている姿が目につきました。

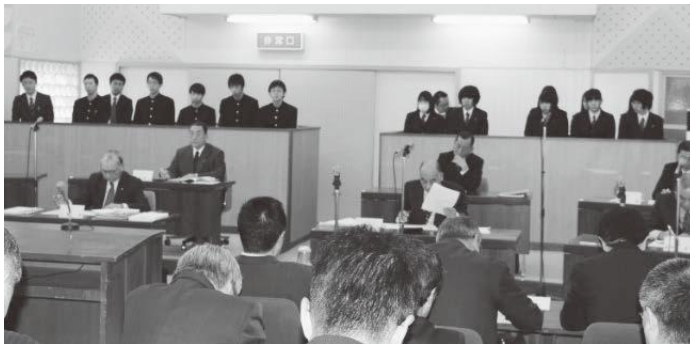
あの2時間全てが自分の心に残りました。

自分は一度高校の大舞台で失敗をしています。

思うように事が進まず、泣き崩れてしまったことがあります。

しかし、今回みなさんを見て、今後の自分の理想像をはっきりと想像することができました。

大学、社会人となってからも、その理想に近づけるよう日々努力していきます。



自分は最終的に奥尻町に戻り、みなさんと同じような職業につきたいと考えています。

もし、そうなったときは、一緒に奥尻町の明るい未来を考えていければなと思っています。

少しの時間でしたが、多くのことを学ぶことができました。

本当にありがとうございました。

町議会見学を終えて

3年 Bさん

この度は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

今までに町のことを話している機会を見たことがなかったのですが、自分が思っている以上に町のことを考えてくださっているということがわかり、とてもうれしく思いました。

また話し合いから、休憩に入ったときの切り換えが早く、すごいと思いました。

そして質問に答える時の言葉遣いが丁寧かつ迅速であらためて大人はすごいと思いました。

町の問題についても町民以上に理解を下さっている役場関係のみなさんや議員のみなさんの話している姿を見て、将来はこのように町のことを考えていきたいと思いました。

私は今、奥尻島がかかえ

ている問題について理解しておらず、どんな状況かわかりませんでした。

そこで、一般質問にもあった、①小中高の教員の勤務の実態、②米、③漁業の3つの中身をより具体的に聞き、今どんな状況なのかを把握することができました。

議会で話したことを実行し、奥尻島の発展につなげてほしいです。

また、私はまだ選挙権がないので、誕生日が来て、持てるようになったら、責任を持って投票していきたいと思えます。

これからも奥尻島のために活動をよろしくお願い致します。

また、私たち高校生も学校で設けられている「町おこしワークショップ」で多くの意見を出し、町の活性化に貢献して行きたいと思っています。

総務産業常任委員会

10月27日と11月24日に開
会された「総務産業常任委
員会」の概要についてお知
らせします。

10月27日

国保病院

- 一、職員数について
 - ・ 医療スタッフ 37名
 - ・ その他 28名
- 一、診療状況について
 - ・ 総合診療・歯科診療・眼科診療・耳鼻咽喉科診療・整形外科診療・矯正歯科診療
 - ・ 青苗診療所・リハビリ支援・心エコー検査
- 一、医療スタッフへの投資について
 - ・ 看護師奨学金
- 一、経営状況について

企業管理課

- 一、その他
 - ・ 時間外受診及び休日等の正面玄関施錠について
 - ・ 平成28～29年度緊急搬送実績について
- 一、町有バス旅客範囲の変更と運行ダイヤ変更について

保健福祉課

- 一、長寿祝金支給について
- 一、敬老の集い開催状況について

総務課

- 一、ふるさと納税について
 - ・ 返礼品割合の変更について
 - ・ 今年度の納税額と対策について

11月27日

企業管理課

- 一、町営自動車整備工場の概要について
 - ・ 自動車整備体制
 - 職員数 11名
 - 車検整備日数 2～3日
 - 車種別車検台数
 - 整備手数料
 - 施設整備

- 一、町有バス交通事業の概要について
 - ・ 運行登録関係
 - ・ 運行体制
 - バス運転手 7名
 - バス保有台数 6台
 - 路線数 定期便
 - 神威脇線・米岡新生
 - 団地線・稲穂線
 - 運行距離
 - 乗車運賃
 - 料金の減免
 - 運営状況(収入・支出)
 - 課題等

水産農林課

- 一、奥尻港湾新漁区災害復旧工事概要について
- 一、フェリーターミナル受変電設備装置について



奥尻町議会のうごき

10 月

- 11日～13日 道道奥尻島線整備促進期成会要望活動（函館市、札幌市）
 ……議長及び議員1名出席
- 北海道防衛局へ航空自衛隊の人員の維持確保に係る要望（札幌市）
 ……議長及び議員7名出席
- 27日 総務産業常任委員会

11 月

- 10日 議会運営委員会
 第2回奥尻町議会臨時会
- 18日～23日 地方自治法施行70周年記念式典及び檜山町村議会議長会行政視察及び第61回町村議会議長全国大会（茨城県、東京都）…議長出席
- 27日 総務産業常任委員会
- 29日～2日 防衛省へ航空自衛隊の人員の維持確保に係る要望、水産庁及び北海道離島振興中央要望会（東京都）…議長及び委員長2名出席

12 月

- 5日 議会運営委員会
- 8日 第4回奥尻町議会定例会
- 8日 広報編集特別委員会

編集を終えて

新聞紙上で「根雪 記録的早さ」がトップ記事になりました。

なんと、「函館では史上最速で11月19日となる見通し」、寒気と暖気が交互に。

そんな中、5・6年ぶりに38・2度と、風邪をひいてしまいました。

「インフルエンザの流行期に入った」との報道もあり、もしかやと思いましたが、幸い一夜で下がりホッとしました。

ふと考えてみると、ここ数年インフルエンザの予防接種を受けていないな、町民の皆様は、お受けになりましたか。

高齢化と言われる昨今、予防接種を受けると、かかっても軽く済むようですので、ぜひお受けください。

私もこれからは予防接種を受けようと思いつながらペンを置かせていただきます。

広報編集特別委員会

委員 松塚政継